



KAMEDAJIMA

# はにかむエブリデイ 亀田の郷の縞だより

令和5年

006

'はにかむ'=しょしがり(はずかしがり)な亀田の人々、「ハニカム」=自然界に存在する丈夫で美しい亀の甲羅の構造。

強くて優しい亀田縞と、この地にくらす人々をイメージしています

亀田縞利用促進協議会



Person

佐藤 高広さん

咲花温泉 阿賀のめぐみ望川閣 代表取締役



2020年にニューオープンした「寛庵」(くつろぎあん)。離れ宿風の入口は脱日常へのアプローチ。2部屋を用意。シモンズベッドを使用、バリアフリーに対応。



平成23年7月新潟・福島豪雨から見事な復興を遂げた咲花温泉・望川閣。大泊まれる温泉宿としても人気(寛庵は宿泊不可)。

咲花温泉 阿賀のめぐみ望川閣

■住所/新潟県五泉市佐取2869

女将の小林園子さんの祖母は亀田出身。おばあさんが亀田縞を身につけて作業を行う光景も記憶にあり、自身もエプロンなどを愛用している。そこで生地を作っている織元へ足を運び、デザイナーや施工業者と相談して使用する柄をチョイス。ベッドストローの柄は女将も気に入って使用している柄で、中営機業の代表的な縞模様と聞い

とても魅力的でした」

女将の小林園子さんは、佐藤高広さんとお話しする。女将は、女将から亀田縞を使つてはどうかと勧められたことが誕生のきっかけとなつた。「新潟の伝統を現代的な空間に取り入れる女将の提案は、とても魅力的でした」

代表取締役の佐藤さんが特別な客室を作りたいと考えていたところ、女将から亀田縞を使つてはどうかと勧められたことが誕生のきっかけとなつた。女将の提案は、とても魅力的でした」

女将の小林園子さんの祖母は亀田出身。おばあさんが亀田縞を身につけて作業を行う光景も記憶にあり、自身もエプロンなどを愛用している。そこで生地を作っている織元へ足を運び、デザイナーや施工業者と相談して使用する柄をチョイス。ベッドストローの柄は女将も気に入って使用している柄で、中営機業の代表的な縞模様と聞い

てますますお客様に紹介するにふさわしいと考えた。

「今は、現在の雰囲気を大切にしながら季節によって展示を変えていくことを考えていました。部屋の模様替えなどを行なながら、この客室を気に入つて、何度も訪れてくれるリピーターに新鮮な雰囲気をお届けしていきたいですね」

佐藤さんは、亀田縞で季節を彩る夢を笑顔で語った。

部屋のデザインに亀田縞をあしらつて高級感あふれる空間を実現

いよいよ行楽シーズン。今回は江南区から足を伸ばし、見どころ満載の秋を迎える美肌の湯、咲花温泉からのご紹介。

阿賀野川の絶景とともに美しい三色の温泉を楽しめる望川閣は、亀田縞を内装に利用した和モダンの客室、寛庵(くつろぎあん)を用意して、上質な癒しのひとときを訪れる人々に提供している。

代表取締役の佐藤さんが特別な客室を作りたいと考えていたところ、女将から亀田縞を使つてはどうかと勧められたことが誕生のきっかけとなつた。女将の提案は、とても魅力的でした」

女将の小林園子さんは、佐藤高広さんとお話しする。女将は、女将から亀田縞を使つてはどうかと勧められたことが誕生のきっかけとなつた。女将の提案は、とても魅力的でした」

女将の小林園子さんの祖母は亀田出身。おばあさんが亀田縞を身につけて作業を行う光景も記憶にあり、自身もエプロンなどを愛用している。そこで生地を作っている織元へ足を運び、デザイナーや施工業者と相談して使用する柄をチョイス。ベッドストローの柄は女将も気に入って使用している柄で、中営機業の代表的な縞模様と聞い

てますますお客様に紹介するにふさわしいと考えた。

「今は、現在の雰囲気を大切にしながら季節によって展示を変えていくことを考えていました。部屋の模様替えなどを行なながら、この客室を気に入つて、何度も訪れてくれるリピーターに新鮮な雰囲気をお届けしていきたいですね」

佐藤さんは、亀田縞で季節を彩る夢を笑顔で語った。

# ニユーカマーが登場 まちに亀田縞の仲間が増えました

亀田縞利用促進協議会では、2023年「亀田縞を活かした空間づくり」の取り組みを募集し、事業に対して経費の一部を補助しました。秋の行楽シーズンもスタートし、いよいよそれぞれの取り組みが始まりました。さっそくご紹介します。



「亀田いっぴん市場 満開堂」には江南区の人気企業やお店の味が集結。これせんべい、見田元七商店の漬魚、風天のラーメン、たんとのピザ、丸栄製粉の乾麺、アンブティバルファンの焼き菓子、ローストカフェのコーヒー、塙田牛乳のワッフル、亀田蒸留所のウイスキーバームクーヘン…今後も目が離せない嬉しいラインナップ。

「カメダジマストア」は織元の製品と、個性豊かな亀田縞衣類のセレクトショップ。店内には亀田縞の歴史などのパネルもあり知識も学べる。

## その1 おみやげショップ

### 亀田の特産物が集結 衣食セレクトショップが誕生



10月3日にオープンを迎える江南区の特産物が集合したお土産ショップ。2棟ある建物の

一方は、地元の人気飲食店や食品会社の逸品をチョイスして一堂に揃えた「亀田いっぴん市場

満開堂」。総菜もおやつもここ一ヵ所でピックアップできても便利。自分で選んで詰め合わせギフトにもできる。

一方の棟は亀田縞商品を集めた「カメダジマストア」。立川織物・中営機業2社の製品と、店長がチョイスした亀田縞クリエイターカフェが並ぶ。店内にたちの衣類があり、得意とする刺繍や洋服のオーダーを受け付ける新しい試みも。ここで亀田縞の布地を選んで製作できるので気軽に相談してみたい。

### 亀田いっぴん市場 満開堂/ カメダジマストア

■住所/新潟市江南区亀田中島2-1-5  
■電話/025-311-4111  
■営業時間/10:00~18:00(不定休)

## りーアナブルとこだわりが共存 のんびりくつろぐ穴場カフェ

その3 カフェスペース

「亀田いっぴん市場 満開堂」が8月にオープン。いつでも気軽に利用できる公共施設内でコーヒーは150円、

# はにかむ 機屋だより

中営機業有

## 新潟県の長寿お祝いに 亀田縞扇子が選ばれました

新潟県の敬老事業のお祝い記念品に当社の亀田縞の扇子が採用されました。今年県内で100歳を迎える方は約1200名とか。ますますお元気にお過ごし下さい。今回選ばれた理由としては、亀田縞が幸せを願う吉祥の縞模様であること、皆さんに親しみがあり懐かしさを感じてもらえること、そして使っても飾ってもよい品だったことなどをお聞きしました。今年はとにかく暑い夏でしたね。亀田縞の扇子が涼をお届けできれば嬉しいです。



今月のイチ押し!

薄地 NK105-2

今回納めたのは薄地NK105-2という極細格子と4本縞を織り込んだ縞柄です。小物の他、夏のシンプルなシャツやブラウスの仕立てにもおすすめです。

中営機業有 新潟市江南区曙町1-8-18 | TEL.025-381-5163

大正12年創業。綾縞で織り進めるため丈の長い浴衣や着物なども得意。亀田縞の素朴で優しい風合いを生きかし、綿、ちぢみ、綿麻、ガーゼなどバリエーション豊富。

亀田縞の2軒の機屋のご主人へよもやまインタビュー。

個性豊かな縞柄を生み出す2人の人柄にふれてみよう、というコーナーです。

今月の  
テーマ

立川織物

カスタマイズできるオリジナル  
世界にひとつを持つよろこびを形に

自由にカスタマイズできる亀田縞バッグを考えました。五線譜に見立てた横縞に、お好きにボタンやフェルトで音符をあしらえれば世界で一つのオリジナルバッグになります。先日新潟大学のフィールドスタディーズの研究発表で「亀田縞で自分だけのオリジナル品を作れるといいな」という話があり、10数年前にサンプルだけ作って終わった童話作家さんとの仕事を思いだしたのです。今までにない楽しい亀田縞に我々もワクワクしています。



今月のイチ押し!

五線譜トート



そのまま使ってもいいけど、あえて自由にカスタマイズする余地を考えて五線譜を織りました。サックス、ピンク、アイボリーの3色展開。好きな大きさや形でバッグを作ります。

立川織物 新潟市江南区袋津3丁目1-52 | TEL.025-381-3067

迷路のまち、袋津の一角にある明治17年創業の機屋。横縞で織り進めるのが特徴で、通常の亀田縞よりも野趣のある太めの糸で織りあげる。スペック染を行なう。



亀田縞と同様く、永くこの地で活躍されている  
諸先輩を知るコーナーです。

## 先覚に訊く。

### 目指すのは愛と絆のコミュニティづくり

平成28年の設立から曾野木地区コミュニティ協議会の会長を務める桜田博治さん。曾

野木コミュニティセンターの管理運営にも携わるなど、地域のための活動を行っています。

#### 新潟市の下町出身とお聞きします

生まれ育ったのは本町14番町です。日和山海水浴場が近く、夏休みはずっと海に居っぱなしでした。野球に熱中して小学校からピッチャーを続け、新潟工業高校の野球部に入部しましたが、一年生の時に怪我をして野球をやめました。卒業後、生コンやセメントを扱う商社に入り、縁あって全国的な道路会社に転職。退職後、64歳からボランティア一本です。

#### 大きな災害を経験されたそうですが

昭和30年、中学一年生のときに新潟大火を経験しています。大和デパートが燃えているのを見に、近くまで行つたことを覚えています。昭和39年の新潟地震はバイクに乗つて、昭和大橋を渡ろうとしたそのときに地震が発生。最初はめまいかと思ったのですが、道路に亀裂が走り、水管が破けて噴水のようになります。そのときは近くの白山小学校の子どもたちと一緒に空き地に避難しました。

生まれ育ったのは本町14番町です。日和山海水浴場が近く、夏休みはずっと海に居っぱなしでした。野球に熱中して小学校からピッチャーを続け、新潟工業高校の野球部に入部しましたが、一年生の時に怪我をして野球をやめました。卒業後、生コンやセメントを扱う商社に入り、縁あって全国的な道路会社に転職。退職後、64歳からボランティア一本です。

#### いろいろな趣味をお持ちと聞いています

一人旅が好きでJRの「大人の休日俱楽部」を利用して、ローカル線を行き当たりばつたりで旅をするんですよ。もう日本中がないまわったと思います。それに家族全員、麻雀が打てるので正月などみんなで集まるときには、よく楽しんでいます。徹夜になることもありますね。料理も好きで山芋やアスパラを肉で巻いて揚げる料理が得意です。

やはり安全安心です。協議会の安全・安心部会関連では避難所運営委員会の確立が課題になっています。最近完成した天野河川防災ステーションでは地域の要望を提出しました。地域の目標として「愛&絆」を大切にしていますが、それは「郷土愛」と「関心をもって助け合う住民の心」を表現しています。コロナ禍も収まってきた今、お祭りなど協議会のイベントで、地域住民が顔と顔を合わせる場を創り、地域の交流を深めていくたいです。



桜田 博治さん

曾野木地区コミュニティ協議会 会長  
曾野木コミュニティセンター センター長



#### プライベート問一答

Q1.最後の晩餐に食べたい?  
女房が作るおいしい茶碗蒸しです。

Q2.好きな音楽は?  
石原裕次郎と五木ひろし。よくカラオケで歌います。

Q3.好きなお城は?  
彦根城、松本城、弘前城など。

## お気に入りの亀田縞

亀田縞の公式サイトではみなさんの亀田縞の作品を募集中。洋服、アクセサリーやバッグなど。デザイナー、作家さんの作品から、街で買った、自分で作った、お気に入りの亀田縞を教えてください。昔の物でも今の物でもOK。ご応募お待ちしています!

#### ■投稿はこちら

<https://kamedajima.net/showcase>

#### 秋景色に映えるバイカラーの着物

着物が好きなご夫婦がチョイスした布地はあざき色ベースの2柄。布を片身ずつ使用する『片身替わり』で仕立てるのが奥様の夢だったとか。ふだんから着物を着るので気軽に洗濯できる綿素材もお気に入りの理由、立川織物のからみ織ストールの肌触りも気に入っているのだそう。地産地消の面からも親しみを感じていて「大事にしたいと思ったら自分が使っていくのがいちばんですね」。趣味の手芸の腕を生かして亀田縞でないぐるみも手作りされています。



小柴利宏さん・美樹さん。片身替わりの着物からお二人の愛を感じます。カメ子うらやま～。

## はにかむ for the future 活動日記

### 2023春夏、亀田縞応援隊 青山さんのよもやまばなし

4回目の和綿の花摘みが終わりました。この夏はまったく雨が降らずに収穫が例年の1/3ぐらいになるのではないかと心配しましたが、ようやくここ数回の雨で元気を取り戻してくれ胸をなでおろしています。8月25日は4年ぶりにかめだ祭りの亀田甚句流しが開催され「亀田縞応援隊」として参加しました。今年は猛烈に暑い夏でしたが、この日の夕方めずらしく心地よい風がそよぎ、久々の盆踊りを満喫しました。そういえば春には中京機業さんのカタログのモデルになりました。年代や性別を問わない亀田縞というテーマで、愛用の鍵と共にカメラに収りました。初めての経験でしたがくすぐったい気持ちで自分ではよくわからないのですがよい記念になりました。



## はにかむ 編集後記

先日のバスケットボールワールドカップ。最後まで諦めない、ひたむきに走り抜けボールを追う姿に多くの人が感動したこと思います。そんな熱狂の夏が過ぎて秋到来。スポーツ・文化・食欲・読書…様々な秋。亀田縞を学び始めて半年になる私にとって、衣服からバッグ・小物入れ・扇子・財布、更にはふるさと納税まで、形を変えて様々な顔を持つ亀田縞はまさに秋のようです…。皆さんはどの秋が好きですか？そしてどの様な亀田縞がお気に入りですか？ぜひ聞かせてください。(スタッフ新人A)

江戸時代後期、当時日本最北の木綿栽培地だった新潟県の亀田郷で、腰まで泥につかる過酷な米作りを支えるため、丈夫で汚れに強く、しかも美しい縞柄の綿織物「亀田縞」が誕生しました。大正期にかけて全盛期を迎えた亀田縞は、時代の変遷で一度は途絶ましたが、消滅から半世紀を経て、現在も残る2軒の機屋により復活しました。従来の素朴であったかい風合いと丈夫さに加え、特色である独特の肌ざわりのよさ、現代生活になじむしなやかさを兼ね備えた布として注目されています。



提供:亀田郷土地改良区／撮影 本間喜八氏

### 亀田の郷の縞だより はにかむエブリディ006

■発行:亀田縞利用促進協議会/亀田縞織維工業協同組合  
〒950-0134 新潟市江南区曙町3-6-1 TEL.025-381-4105 公式サイト <http://kamedajima.net/>  
■初版発行:2023年9月30日 ■企画編集:パクチープラス 佐藤洋子 酒井祐介 石井達

Blogも更新中!

亀田縞通信はにかむエブリディ

<https://kamedajimashimashima.jimdofree.com>

Instagram | @kamedajima\_kamedajima

Facebook | 亀田縞-kamedajima

情報、投稿  
ご意見はこちら

